



第2回小選挙区代表者会議 開催さる

□去る11月5日、第2回小選挙区代表者会議代表者会議が開催された。愛知15選挙区より、国会議員・地方議員・民間団体代表の50名の参加があり、国会の現状報告と、今後の運動方針について熱心な審議がなされた。



憲法おしゃべりカフェin西春 開催さる

□去る11月1日、憲法おしゃべりカフェin西春が開催された。DVD「世界は変わった 日本の憲法は？」上映と国民投票についての説明会があり、最後に唱歌「野菊」を全員で合唱した。



第14回 知多支部例会 開催さる

□去る10月20日、第14回知多支部例会が開催された。DVD「いまそこにある危機と自衛隊」上映と意見交換会があった。



今年六月中旬、この日は午前八時に大阪北部に震度六弱の地震が発生、名古屋でも鉄道が動かなくなっていました。元々今回は自家用車で奈良方面に陵墓参拝に出かけるつもりでしたので予定通り自宅を出発しました。カーラジオからは地震関連の情報が流れてきます。道路情報では名神高速が京都南から大阪方面、京滋バイパスが通行止めとのこと。走っている東名阪、名阪国道は幸い影響はありませんでした。名阪国道を針インターで降りて十キロ弱南下した宇陀市街地のはずれに今回の最初の目的地があります。

追尊天皇春日宮天皇妃で贈皇太后椋姫（とちひめ）の吉隠陵（よなばりのみささぎ）です。桓武天皇の御父である光仁天皇の御母です。追尊天皇春日宮天皇は光仁天皇の御父、天智天皇の第七皇子の志貴皇子です。称徳天皇が崩御されて光仁天皇は六十二歳の高齡で即位し天武天皇系から天智天皇系へと皇位がうつります。その後、御父、御母が追尊されることとなります。今上陛下は四十五世の御孫となります。

御陵への入り口を示す案内標識は東西に走る国道一六五号線沿い北側にありましたが生い茂るクマザサに半分隠れた状態です。七百メートルとありますが道はどこにあるのといった状態です。先程まで降っていた雨で濡れたクマザサを傘で払うと確かに登山道っぽい感じはします。仕方なく膝より下を濡れたクマザサにブラッシングをしながら辛うじてわかる登山道を登り始めました。百メートルほどでクマザサはなくなりましたが所々倒木が道にまたがり、それをくぐったりまたいだりして進みました。標識通りの距離感で御陵へと続く階段が現れました。二百段以上の階段を息を切らせて登ると立派な構えの御陵に到着しました。

二礼二拍手一礼。



次の御陵は四、五キロ南西にあります。先程の吉隠陵は宇陀市と桜井市の境界ぎりぎり桜井市側だったのに対し今度はぎりぎり宇陀市側に位置し

ます。後村上天皇の中宮、顕子の笠間山陵です。顕子は北畠親房の娘です。二礼二拍手一礼。



隣には陽雲寺という曹洞宗のお寺があり案内板によると御本尊は如意輪観音だそうです。後村上天皇の御父、後醍醐天皇の御陵があるのも如意輪観音を御本尊とした如意輪寺であるため何らかの関連があるのでしよう。



愛知県護国神社清掃奉仕予定

- 12月2日(日)午前8時開始。※清掃奉仕終了後、9時より「月参り」に参拝いただけます。
- 引き続き1月6日(日)午前8時開始とします。
- 軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社殿の木杵拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話 (070-6583-4588)を下さい。



(11月4日 奉仕後に撮影)

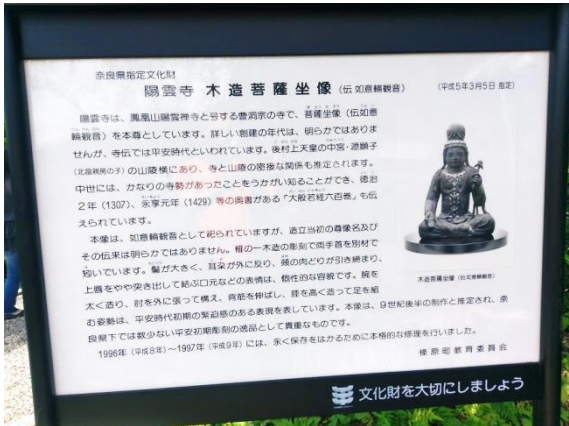
●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。

事務局日誌(十月) 服部守孝

六日(土)鹿兒島で開催された、西郷南洲に学ぶ歴史体験セミナーに参加。

ここから更に西に四キロほど行った桜井市忍阪にある舒明天皇の押坂内陵へ向かいました。次号に続く

愛知県本部署務局 松川秀康



二泊三日の日程で、講義や史跡散策があった。かつて頭山満翁は、「青年期には吉田松陰に学び、壮年期から西郷南洲に学ぶべし」と云われたとの事。不肖、還暦を迎えその言葉が切に染み入った。



南洲墓地にて詠める
一族を挙げて捧げし薩軍の
御墓(みはか)は並ぶ小高き丘に
八日(月)セミナー閉会后、霧島に移住した友人と一献。近況報告などして楽しく過ごす。午後八時半の飛行機で帰宅。
十六日(火)所用にて滋賀県長浜市へ。長浜は豊臣秀吉が開いた城下町で、いまでもその風情が残っている。黒壁スクエアと名付けられた散策路は、平日ながら多くの観光客があった。